

第33回 無形文化遺産理解セミナー



# 女性たちが編み出す財

—サモアの無形文化遺産「ファイン・マットとその文化的価値」—

**日時** 2022年2月27日(日) 午後2時～午後3時30分

**会場** 堺市博物館ホール

**講師** 矢野涼子

日本学術振興会特別研究員DC2 (神戸大学大学院国際文化学研究科)

**定員45名**  
参加無料・要申込  
(詳細は裏面)



## ご来館の際のご注意

- ・発熱 (37.5度以上) や咳・咽頭痛などの症状、だるさ、息苦しさなど体調に不安のある方のご入館はご遠慮ください。
- ・必ずマスクあるいは、ハンカチなど口を覆うものを着用してください。着用していない方はご入館をご遠慮ください。
- ・新型コロナウイルス感染症対策のため、予告なく会期や事業などを変更することがあります。詳しくは、当館ホームページにてご確認ください。

**堺市博物館**  
SAKAI CITY MUSEUM

主催：堺市

世界遺産 World Heritage Site of Osaka  
百舌鳥・古市古墳群  
Mozu-Furuichi Kofun Group



堺市では、平成23年10月にユネスコが賛助するアジア太平洋無形文化遺産研究センター（IRCI）が、独立行政法人国立文化財機構の1機関として堺市博物館内に開設されて以来、一般の方にも無形文化遺産への理解を深めていただくために、定期的に無形文化遺産理解セミナー、ワークショップを開催しています。

今回は太平洋諸島にあるサモアのファイン・マットを取り上げて、第33回無形文化遺産理解セミナーを開催します。

# 女性たちが編み出す財

—サモアの無形文化遺産「ファイン・マットとその文化的価値」—

日時 2022年2月27日（日）午後2時～午後3時30分

会場 堺市博物館ホール

講師 矢野涼子 日本学術振興会特別研究員DC2（神戸大学大学院国際文化学研究所）



サモア諸島は、太平洋の日付変更線と赤道が交わる地点から約1800km南南東に位置する島々です。サモアには、ファイン・マットと呼ばれる、単子葉植物の1つであるパンダナスの葉を乾燥させ、それを斜め平織りに手で編んで作られる編み物があります。「ファイン・マットとその文化的価値」は2019年にユネスコ無形文化遺産代表一覧表に記載されました。

今回のセミナーでは、ファイン・マットの製作方法や歴史、儀礼の際の交換財としての位置づけ、近年サモアで問題となっているファイン・マットの質の低下および海外移民との関係など、ファイン・マットをめぐる様々な側面を紹介します。



## 《定員・お申し込み方法》

定員：45名（申込先着順）（参加無料、展示の観覧は別途観覧料が必要）

電子申請システム、電話でお申し込みください。

TEL.072 (245) 6201

2月2日（水）午前10時00分から受付開始。

※新型コロナウイルス感染症の状況により、中止する可能性があります。



電子申請システム

●開館時間 午前9時30分～午後5時15分（入館は午後4時30分まで）

●休館日 月曜日（祝日の場合は開館）

●観覧料 一般200円（160円）／高校・大学生100円（70円）／小・中学生50円（30円）

※（ ）内は20名以上の団体料金（要事前予約）※堺市在住の65歳以上の方、障害のある方は無料（要証明書）

※堺市内在住・在学の小・中学生は無料

## 堺市博物館

〒590-0802 大阪府堺市堺区百舌鳥夕雲町2丁 大仙公園内

TEL.072 (245) 6201 FAX.072 (245) 6263

<https://www.city.sakai.lg.jp/kanko/hakubutsukan/>

フェイスブックにも堺市博物館の情報満載

<https://www.facebook.com/sakaishihaku/>



堺市博物館公式キャラクター  
サカイタケルくん  
© YABUCHI Satoshi



### ◆交通案内

電車 JR阪和線「百舌鳥」駅下車約500m

バス 南海高野線「堺東」駅から

南海バス（140系統で約10分）、

バス停「堺市博物館前」下車約280m

駐車場 大仙公園第3駐車場

（仁徳天皇陵古墳東南・有料）